

バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】鶴田町バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
18	2007.3.29			青森県	鶴田町	15,218	46.38
構想の要約		稲わら、もみ殻、家畜排せつ物、生ごみなどの有機肥料化による豊かな土づくりをするほか、果樹剪定枝や建設発生木材などのチップ化・ペレット化による熱利用で「冬の農業」の振興を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		①たい肥化施設整備 ②剪定枝、稲わら等の燃料化施設整備 ③その他バイオマスの利活用方法(再資源化) ・給食の食品残さ及び残飯の飼料化・廃食用油の回収・BDF利用・集排等汚泥の資材					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物		
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材				
廃食用油	○	果樹剪定枝	○			
水産加工残さ		竹材				
製材工場等残材		その他()				
建設発生木材	○					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など	○					
その他()						

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(セメント原料)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

(1) 利活用目標

廃棄物系バイオマス:90%

家畜ふん尿100%、生ごみ・食品残さ59%、建設廃材85%、廃食用油79%、

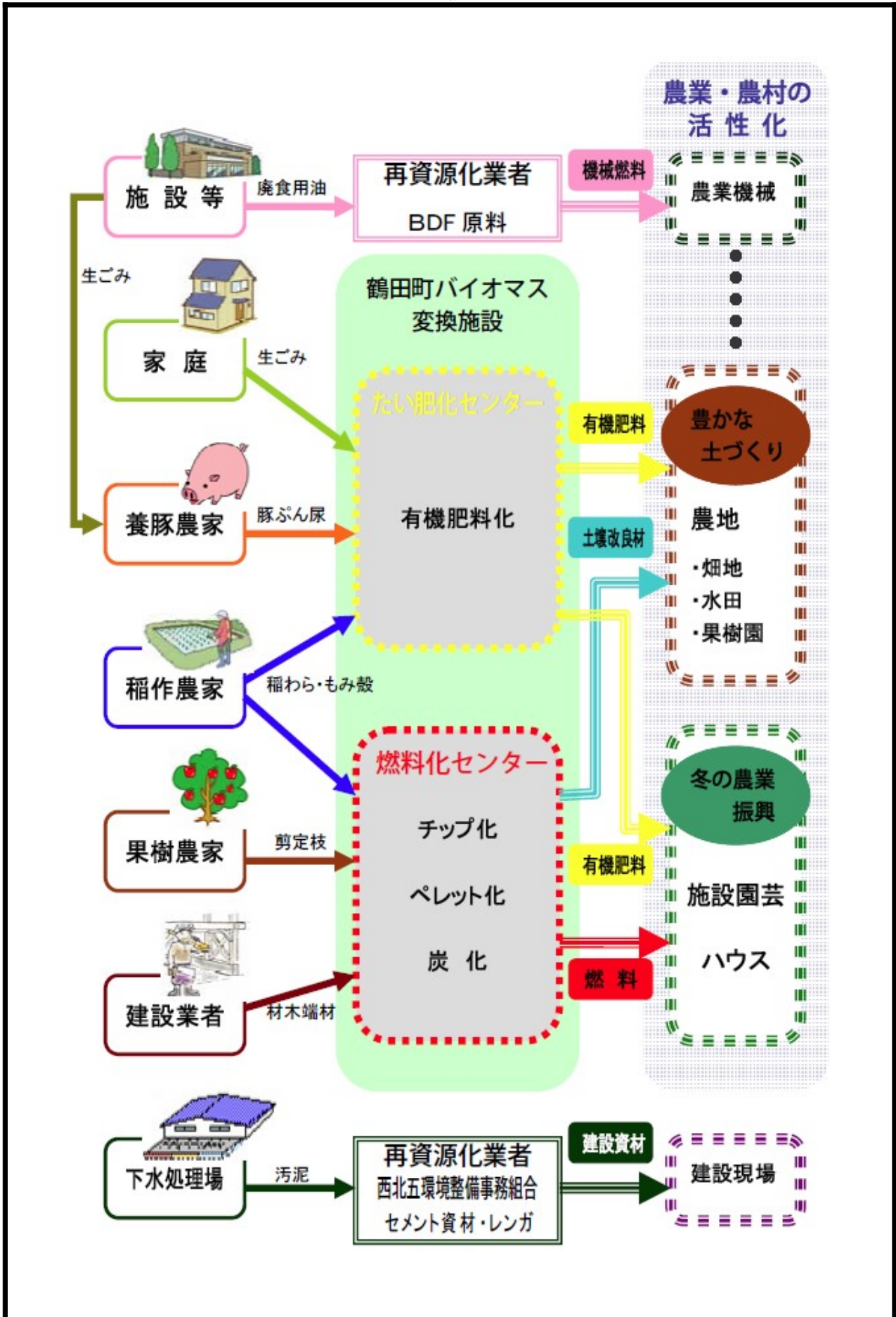
下水汚泥100%

未利用バイオマス:58%

稲わら 49%、もみ殻88%、果樹剪定枝62%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
-------	--